

旧岡山農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

# 備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第 98 号  
平成 27 年 2 月 10 日

発行元  
岡山県立  
高松農業高等学校

tel  
086-287-3711

fax  
086-287-3713

## 朝礼台 ある地球物理学者の話である

校長 石田 正人

「サッカーボールを太陽と仮定すると地球の大きさは大体丸葉程度であって、太陽と地球の間隔は約 30 メートルとなる。地球に注がれている太陽エネルギーはその 20 億分の 1 に過ぎない。太陽系において地球は砂（びよう）たる存在である。この眺たる地球には 38 億のぼう大な人間が生きているが、肩を接する程度に集まる面積は瀬戸内海の淡路島でこと足り、もし東京の満員電車並みに詰め込むとすれば、なんと伊豆の大島に全人間が詰め込める。眺たる地球も実はきわめてぼう大なものなのである。」

この記事は、昭和 55 年に、天城勲氏（当時日本学術振興会理事長）が書かれた「科学教育というタイトルのある新聞記事の一文である。従って世界の人口も現在とは異なる。

もう一つ人口の話で、例えば、西暦 1700 年頃、日本の人口は 2600 万人だった。研究者によって、若干違いますが明治の始め頃までほぼ同じ数字が続く。さて、少子化それに関係して人口の問題は、これからの日本を考えるにあたって避けては通れない問題である。内閣府は、45 年後の 2060 年の日本の人口は 8674 万人と推計している。前出の天城氏は、冒頭の同じ文の続きに、「太陽系ではいかに眺たる存在である地球も、人間にとっては逆にきわめて大きな生存の場である、科学技術が進めば進むほど一般素人も学習が必要だが、科学者、技術者はその正当な解説者の職責を負わなくてはならなくなった。」と言っている。一般素人の一人として、現在の 7 割の人口になる 2060 年頃の日本で、今、我々が手にしている、豊かな土地、美しい水、そして農業や農村が、人々の豊かな暮らしの中で、どれだけ必要と言われているだろうか、知りたい。

## 農業クラブ校内プロジェクト発表結果発表

12 月 17 日（火）に開催された校内プロジェクト発表会の結果が発表されました。審査結果は次のとおりです。各区分で最優秀賞を受賞した発表は、来年度のプロジェクト発表大会に出場することになります。県大会、中国ブロック大会、全国大会を目指して頑張ってください。



◆「区分：食料・生産」  
◆最優秀賞 ◆「麴給与が鶏や鶏卵に及ぼす影響を検討し、高付加価値卵を開発する」 河原 翔（2 乙） ほか 4 名

◆「区分：環境」  
◆最優秀賞 ◆「畜産環境問題の解決を目指して微生物を活用した汚水処理システムの開発」 東海林典子（2 F） ほか 5 名

◆「区分：文化・生活」  
◆最優秀賞 ◆「私たちのエフカ・ド・カフェ シーズンⅡ」 科 50 年の夢をのせて」 山下千夏（3 F） ほか 5 名

◆「区分：その他」  
◆最優秀賞 ◆「対人サービス専門分会における工夫改善プロジェクト」 森 春華（2 H） ほか 5 名

◆「区分：その他」  
◆最優秀賞 ◆「ももの里 カと心を合わせて もりあげようプロジェクト」 柏原 昂生（2 H） ほか 4 名

## 定時制庭園の復活を目指す

農業土木科の取組

本校の清親寮とは、昭和三十二年から昭和四十四年に囲まれた場所に、昭和三十二年から昭和四十四年まで定時制の校舎が建てられました。この場所にはかつて庭園もありましたが、これまで整備されず、雑草が生え放題でした。本年度、農業土木科では、この場所を生徒の憩いの場所に復活させようと、整備を始めました。

まずは平板で骨組測量、細部測量を行い平面図を作成して現状を把握。次に既存の池の水抜き、ヘドロの除去を行い新たに排水路を設置しました。建設機械を操作して大きな石を除去し、樹木の剪定や除草を行い、憩いのスペースにはカラーブロックと間伐材を組み合わせて設置しました。写真は現在までの整備状況です。ずいぶんきれいなになりましたので、ぜひとも一度、見に来てください。今後は、雨天時の排水処理やビオトープ化等の課題を後輩たちに託し、多くの人に憩いの場所として利用される空間にしてもらいたいです。



## 第 9 回全国高校生パンコンテスト入賞

このたび本校の食品科学科 1 年の鈴木佑奈さんが、「第 9 回全国高校生パンコンテスト」に応募し、三つの部門に総数 330 件を越える応募の中から、みごと「手仕込み部門」で書類審査を通過。1 月 16、18 日（金、日）に静岡県伊豆の国市で開催された本大会に出場し、実技審査に挑みました。惜しくも大賞は逃したものの、部門ベスト 4 として堂々の入賞を果たしました。



## レスリング部 中国大会初制覇

1 月 24、25 日（土・日）、高松農業高校で開催された第 30 回中国高等学校選抜レスリング競技会、学校対抗戦において、本校レスリング部が念願の初優勝を飾りました。

個人戦でも各階級で、小宮涼雅君、高森樹己君、小西央記君、北条良真君が第 1 位、大月孝優君が第 2 位となり、団体戦と併せて、来る 3 月 27、29 日、新潟市で開催される全国選抜大会への出場権を獲得しました。



## 岡フィル出前コンサート 授業開催

1 月 29 日（木）、園芸科学科 1 年の音楽（本郷容子先生）の授業に、岡山フィルハーモニック管弦楽団が「出前コンサート・授業」に来校しました。これは文化庁の芸術家派遣事業を活用したもので、本校 1 年生はこの時期にバイオリン演奏の挑戦しており、当日はプロから直接指導を受けることができました。後半は、ミニコンサートを堪能し、最後には「ボレロ」を一緒に演奏するなど、とても貴重な体験をすることができました。



## 2 月の行事

- 2(月) 研究発表会 (①～⑥ F 科)
- 4(水) 研究発表会 (②～⑥ Z 科)
- 5(木) 研究発表会 (②～⑥ Z 科)
- 6(金) 漢字検定
- 9(月) 午後より家庭学習（～16日まで）
- 11(水) 建国記念日
- 12(木) ～13(金) 特別選抜入試
- 18(水) 社会人講師 (1E)  
第 4 回 PTA 役員会・評議員会
- 19(木) 先輩を囲む会
- 20(金) 社会人講師 (2E)
- 23(月)～27(金) 学年末考査
- 23(月) 3 年登校日/就農予定者激励会
- 24(火) 社会人講師 (1E)
- 27(火) 卒業式予行/同窓会入会式  
退会式